

55

追分高校です



命の大切さを学ぶ教室

4月22日、苫小牧警察署のご協力を得て、交通事故で愛娘を亡くされた北海道交通事故故被害者の会・白倉裕美子さんをお迎えし、「命の大切さを学ぶ教室」が本校体育館で行われました。白倉さんは、亡くなられた愛娘・美紗さん（当時14歳）のお写真を手に、事故の概要から現在に至るまでの家族の思いや苦悩、そして生涯消えることない事故の影響力、我が子を突然失う悲



白倉裕美子さんによる講演

しみや喪失感についてお話をされ、その内容に涙を浮かべる生徒も多かったです。白倉さんは辛い気持ちを抑えながら、とても穏やかな口調ではありましたが、生徒や教職員にとっても強くその思いを訴えかけました。講演を聴いた一人ひとりが大きく心を動かされ、改めて命の尊さや大切さに気づく機会となり、最後に生徒と教職員で交通安全宣言を行い、交通規則の遵守と交通事故撲滅を再確認しました。

福祉教育始まる！

くぼっぼ苑・はーと苑で体験授業

追高では、地域社会に係わる体験的授業の一環として、今年度も高齢者施設での校外授業を実施しています。

町の協力を得て学ぶ場を提供していただき、4月に始まった授業では3年生がグループに分かれ、くぼっぼ苑とはーと苑を訪問。生徒たちは、年齢の異なる方たちとの直接の交流やふれあいを通じて、挨拶や礼儀マナーはもちろんのこと、様々な会話のやりとりから多くのことを学び、貴重な時間を過ごすことができました。また、高齢者施設訪問の



はーと苑での校外学習

他にも、追分公民館を訪れて車椅子を使った実習が行われ、しようがいのある方の視線や気持ちで物事を考える授業が展開されました。なお、福祉教育は、他の施設も訪問させていただき、9月まで複数回にわたって実施される予定です。

今後は、町内幼稚園や小学校運動会の運営サポートや赤いひまわり植栽ボランティアなど、学校外での活動も予定していますので、町中で活動している追高生を見かけましたら、励ましの声をかけていただけましたら幸いです。

▼6月の行事予定

- 6日 教育実習（17日）
- 13日 リーダー研修
- 15日 赤いひまわり植栽ボランティア（予定）
- 17日 漢字検定
- 18日 追分幼稚園・早来小学校運動会運営サポート
- 23日 インターシッピング①
- 27日 インターシッピング②
- 1・3年遠足
- 29日 安平町立中学生のための学校説明会

▶皆様のご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)
〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追校の今」をご覧ください。
【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会う、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校